

## 1<sup>ère</sup> Partie 【第一部】

Autour des années 1900, du "Chat Noir" à.....  
～1900年前後と“黒猫”、“ムーラン・ルージュ”.....～

エンパイア劇場のプリマドンナ (E. サティ / D. ボノ & N. ブレス)  
*La Diva de l'Empire* (Erik Satie / D. Bonnau & N. Blès)

マダム・アルチュール (Y. ギルベル)

*Madame Arthur* (Yvette Guilbert)

あんたがほしいの <ジュ・トゥ・ヴー> (E. サティ / H. パコリ)  
*Je te veux* (Erik Satie / Henry Pacy)

愛しい人よ <手紙の歌> オペレッタ《ラ・ペリコール》より  
(J. オッフェンバッハ / H. メイヤック & L. アレヴィ)  
*Lettre de la Périchole* 《La Périchole》  
(Jacques Offenbach / Henri Meilhac & Ludovic Halévy)

恋人は二人 オペレッタ《仮面をつけた愛》より (A. メサジェ / S. ギトリ)  
*J'ai deux amants* 《L'Amour masqué》 (André Messager / Sacha Guitry)

本当の私はそうじやないのよ オペレッタ《3つのワルツ》より  
(O. シュトラウス / F. L. ド・マルシャン & A. ウィルメツ)  
*Je ne suis pas ce que l'on pense* 《Les trois valses》  
(Oscar Straus / F.L. de Marchand & A. Willemetz)

一人、二人、三人、四人、何人でもいいわ オペレッタ《ボム・ダビ(赤いりんご)》より  
(J. オッフェンバッハ / L. アレヴィ & W. ビュスナック)

*J'en prendrai un, deux, trois, quatre....* 《Pomme d'Api》  
(Jacques Offenbach / Ludovic Halévy & William Busnach)

最後のワルツ 《あるレビュー》より  
(R. アーン / M. ドネ & H. デュヴェルノワ)  
*La dernière valse* 《Une revue》  
(Reynaldo Hahn / Maurice Donnay & Henri Duvernois)

エリゼ宮の晩餐会 (E. サティ / V. イスバ)  
*Un dîner à l'Elysée* (Erik Satie / Vincent Hypsa)

ほろ酔いのアリエット オペレッタ《ラ・ペリコール》より  
(J. オッフェンバッハ / H. メイヤック & L. アレヴィ)  
*Ah ! quel dîner !* 《La Périchole》  
(Jacques Offenbach / Henri Meilhac & Ludovic Halévy)

## 2<sup>ème</sup> Partie 【第二部】

Chansons d'amour  
～愛のシャンソン～

聞かせてよ愛の言葉を (J. ルノワール / J. ルノワール)  
*Parlez-moi d'amour* (Jean Lenoir / Jean Lenoir)

ムーラン・ルージュ <赤い風車> (G. オーリック / J. ラリュ)  
*Moulin rouge* (Georges Auric / Jacques Larue)

ロマンス (J. コスマ / H. バッシ)  
*Romance* (Joseph Kosma / Henri Bassis)

いつ帰ってくるの? (バルバラ / バルバラ)  
*Dis, quand reviendras-tu ?* (Barbara / Barbara)

恋人たちの死 (L. フェレ / Ch. ポードレール)  
*La mort des amants* (Léo Ferré / Charles Baudelaire)

人生は過ぎゆく (J. オルメス / J. オルメス)  
*La vie s'en va* (Joël Holmès / Joël Holmès)

時の流れに (L. フェレ / L. フェレ)  
*Avec le temps* (Léo Ferré / Léo Ferré)

枯葉 (J. コスマ / J. プレヴェール)  
*Les feuilles mortes* (Joseph Kosma / Jacques Prévert)

もう愛していない (K. ヴァイル / M. マーグル)  
*Je ne t'aime pas* (Kurt Weill / Maurice Magre)

神様! <モン・ディユー> (M. ヴォーケル / Ch. デュモン)  
*Mon Dieu !* (Michel Vaucaire / Charles Dumont)

愛の讃歌 (M. モノ / E. ピアフ)  
*Hymne à l'amour* (Marguerite Monnot / Edith Piaf)

都合により、曲目が変更する場合がございます。予めご了承ください。

### 奈良ゆみ／ソプラノ

相愛大学声楽科卒業後、フランス政府給費留学生としてパリ国立高等音楽院に入学、メシアンに注目される。以後パリを拠点としてヨーロッパで各地で演奏活動を展開。色彩感にあふれた声と創造的な表現力は、とりわけ現代音楽の分野で注目を集め、デュサンパン、ダオ、エロワ、松平順則、平義久をはじめ多くの現代作曲家から曲を捧げられている。パリ・オペラ座で演奏されたメシアン『ハラウイ』をはじめとして、シェーンベルク『月に憑かれたピエロ』、オハナ『三つの御花の物語』、『サティとフランス六人組』やラヴェル『シェヘラザード』などが高い評価を受ける。さらに、西鶴『好色一代女』のテキストを使ったジャン=クロード・エロワの『仏明会』や、松平順則のモノ・オペラ『源氏物語』の歌い手として、日本の音楽・文化が西洋の現代音楽と結びつく可能性を示した。東京でドビュッシー『ペレアスとメリザンド』(ジャン・フルネ指揮、東京都交響楽団)を歌う他、日本各地でクリエイティヴなテーマでリサイタルを行っている。パリで開催されたメシアン生誕100年記念オープニング・コンサートでは『ミのための詩』を歌った。(Pf: ロジェ・ムラロ)  
CD録音も多く、『ドビュッシー歌曲集』(Pf: クロード・ラヴォワ)は、『ル・モンド』仏音楽誌で最高推薦盤に挙げられている。

ホームページ <http://www.yuminara.com>

### 谷口敦子／ピアノ

神戸女学院大学音楽学部ピアノ専攻卒業。  
第1回ウィーン国際音楽コンクールにて J.F. ペルヌ賞受賞。ポーランドのフィルハーモニック・オルケストラにソリストとして招かれる。平成9年度大阪府芸術劇場奨励新人。バッハからフランス近・現代、松平順則、武満、ケージなど幅広いレパートリーを持つ。ザ・フェニックスホール、モーツアルトサロン、イシハラホールでのリサイタル等のソロ活動の他、奈良ゆみ、O. ミリヤコヴィッチ、金昌國の各氏や、びわ湖ホール声楽アンサンブルと共に演するなど、室内樂・歌曲・合唱等様々な分野で、コラボレイティブ・ピアニストとして活躍中。「内なる響きへモンポウのピアノ曲とその周辺」、奈良ゆみフランス歌曲全貌シリーズ、没後10年メシアン歌曲全曲演奏会、シューベルト3大歌曲集演奏会、ドイツ歌曲作曲家別シリーズ、バッハによるヴァイオリニストへの捧げ物、ベートーヴェンヴァイオリンソナタツイクルスなど、多彩な演奏活動を展開している。M. ブーヴェ、J. ゴットリープ、S. キアパラン、D. シュルマン、益子明美、故小柳芳子、故岡坂恭子の各氏に師事。「エコーきさらぎ」「エコヴィヨリーネ」「コールピンネ」「立命館大学混声合唱団メディックス」のピアニスト。京都フランス歌曲協会、日本演奏連盟会員。大阪総合保育大学非常勤講師。

## ■会場アクセス■

### モーツアルト・サロン

地下鉄谷町線・堺筋線『南森町駅』、  
JR東西線『大阪天満宮駅』

地下鉄の①番出口徒歩5分  
(2つの駅は地下で連絡しています)

〒530-0047

大阪市北区西天満 5-10-14

TEL : 06-6364-5836

